

特別委員会 地域化推進委員会 令和5年度事業計画（案）

1 令和5年度の活動方針

スポーツ庁の方針に基づき、令和7年度末を目途に、中学軟式野球の「部活動の地域移行」が着実に進展するよう、子どもたちの多様なスポーツ活動環境の確保と、野球に親しむ活動環境づくりの視点から関係者が協働し、段階的に部活動から地域クラブへ発展的転換を図る。それに伴い、チームの枠を超えた育成と普及が行えるようにU-15, 12のチームなどに情報配信をして、各地域での指導者の継続的な確保につなげる。

2 令和5年度活動目標（案）

「U15以下の全ての子どもたちが野球に親しめる活動環境づくり」
 ～小中協働、協会内協働、地域間協働、行政等との協働による「部活動の地域移行」の推進
 指導者間の情報共有化及び指導力の向上、指導者の発掘～

【具体的な取組（案）】

- ・ 令和5年度総会にて、各地域（北信地区）の「部活動の地域移行」の取組を報告する。
- ・ 全ての地域※で、「部活動の地域移行」に係る検討会議を実施し、関係者による課題共有と地域移行の方策について検討を始める。また、地域内で円滑な連絡体制が構築できるようサポートする。
- ※検討会議を始めることが難しい地域は、北信協会が側面的に支援する。また、隣接する地域が協働して検討会議を始めることも考えられる。
- ※地域…「千曲」、「南長野」、「長野市」、「須高」、「中高」、「飯水」 6地域

3 令和5年度事業計画（案）

	4月～7月	8月～12月	1～3月
情報収集 情報発信	【部活動地域移行】 ○国及び県等から発出される関連情報を適時メール等で配信 ○地域移行の推進状況を踏まえ、必要に応じて実態調査を実施 ○地域移行に関する先進的な取組の視察と報告 【地域指導者の持続的な確保】 ○学童野球に所属する選手の保護者アンケート(現状の分析)*1 ○全日本軟式野球連盟主催による公認学童コーチ養成講習会受講の案内を各チームに発信がする。*2 ○全日本野球協会主催による指導者講習会受講の案内を各チームに発信する。		○活動報告 ○事例報告 ○R5事業評価とR6事業計画の作成と報告
検討会議 委員会	○各地域で検討会議を実施する。 ※隣接する地域が合同で検討会議を行うことも考えられる。 ○責任者は本委員会の委員や中体連専門委員等から選定する。		

	<p>○検討会議への参加者は、地域の実情に応じて地区毎に人選する。 (例) U12 チーム指導者、U15 チーム指導者、スポーツ協会関係者、行政関係者、北信地区野球協会理事・役員、保護者 等</p> <p>○本委員会を定期的に開催し、各地域の取組状況を情報共有する。</p>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・普及委員会，指導競技力向上委員会と連携しながら U-8 講習会を実施する。 ・NAGANOスポーツフェスティバルへの協力。 	

- * 1 地域移行に対する考えや学童野球の環境に関する意見を吸い上げ、地域の環境づくりに反映させる。
- * 2 2024年より高円宮賜杯全日本学童軟式野球大会出場に際して、チーム1名以上の資格保有者を置くことが義務化

4 令和5年度予算（案）

会議費	30,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・印刷代 ・事務用品代 ・その他、雑費
交通費	20,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区への講師及び委員の派遣費用（※長野県中体連旅費規程を参考） （郡市内）1回 500円 （地区内）1回 1,000円 （県内）1回 3,000円